

TZ 〈ほんの窓〉

第65号〈2024.4.1〉一橋大学附属図書館高本善四郎氏助成図書コーナー「本の紹介」班

本学教員
推薦！

レポート・論文執筆に役立つ図書案内

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学での学びは、高校までとどう違うのでしょうか？

自分で設定した課題に対して、様々な文献や情報を検索・入手し、自分の考えを整理して他者に向けて発信する。これが、大学での学びです。

このリーフレットでは、大学に入学された皆さんの自律的な学修をお手伝いするため、【本学教員推薦】のレポートの書き方がわかる図書をご紹介します。

ぜひ手に取って、今後の学修に活かしてみたいかがでしょうか。レポート・論文執筆にお困りの在校生にもおススメの本です。

関連書籍を**ブック**
グ(ウェブ本棚
サービス)で公開
しています。



附属図書館長／経営管理研究科
三隅 隆司 先生

【】内は附属図書館請求記号

原因を推論する：政治分析方法論のすゝめ = Causal inference and political analysis / 久米郁男著
東京：有斐閣, 2013.11 【3110:1215】

社会や人間に関する現象を科学的に理解・説明するためには、何らかの理論にもとづいて仮説を構築し、その仮説を実証的に分析することが必要です。ここで重要なことは、仮説・検証のいずれにおいても、「因果関係」とらえたものでなければならないということです。

本書は、さまざまな社会現象が発生する(発生した)原因の説明において、因果関係をとらえた分析を行うために必要な研究上の作法について具体例を紹介しながら丁寧な説明を試みた好著です。著者の専門の関係で、「政治分析」と称されていますが、取り上げられている先行研究としては、政治学のみならず、経済学・経営学・社会学のものも含まれていますし、量的分析・質的分析の双方が取り上げられており、社会科学を学ぶすべての人にとって非常に参考になるものであると思います。

本書については、次のような読み方をしてみたいかがでしょうか。まず、因果推論の方法の全体像をつかむことを意識しながら通読して下さい。そのうえで、本文で取り上げられている古今東西の名著を実際に手に取り、本書で説明されている手法がどのように展開されているかを自分自身で再構成してみてください。時間はかかりますが、社会科学的な見方・考え方について自分自身のスタンスが身につく、さまざまな社会現象に対して、独自の捉え方ができるようになると思います。



【電子ブック】

面白くて刺激的な論文のためのリサーチ・クエスチョンの作り方と育て方
:論文刊行ゲームを超えて / M・アルヴェッソン, J・サンドバーグ [著]
東京 : 白桃書房, 2023.6 【3000:1782】

いわゆる論文の書き方を指南する本は世の中に溢れている。しかし、そもそも論文の書き方を学ぶ前に、あなたは書くべき良い論文アイデアを持っているだろうか。どのように良いアイデアが生まれてくるのだろうか。そんなあなたの疑問に答えてくれる本である。



創造的論文の書き方 / 伊丹敬之著
東京 : 有斐閣, 2001.12 【8100:486】

創造的な論文を書くには、一体どうしたら良いのでしょうか。この悩みを抱える人は、私も含めて数多くいると思います。本書は、授業の課題レポートから博士論文に至るまで幅広く通ずる大切な考え方を説いてくれます。ぜひ手に取ってみてください。



大学でいかに学ぶか / 増田四郎著
講談社現代新書 ; 78. 東京 : 講談社, 1966.5 【2000:5A】

大学で学ぶ上での心がまえを平明に説いた不朽のロングセラー。著者は本学出身の西洋史家で、実証的な地域史分析を基礎とする一橋西洋史学のあり方を確立させました。本書の自伝的部分は、一橋の歴史と学問的伝統を知る上でも貴重な手がかりとなります。



教養としての経済学：生き抜く力を培うために / 一橋大学経済学部編
東京 : 有斐閣, 2013.2 【3310:1041】

本学経済学部の教員による経済学のエッセイ集。経済学の有する射程の広さや、経済学的なものの考え方を知るための入門書としてだけでなく、経済学部で開講されているゼミナールを選ぶ際にも有用な手引きとなります。

日本近・現代史研究入門 / 松沢裕作, 高嶋修一編
東京 : 岩波書店, 2022.10 【2106:589】

気鋭の中堅日本史研究者たちによる、論文執筆の方法を具体的に解説したガイドブック。紹介されている史料の収集方法や、分析手法、論文執筆の作法や手順は日本史研究に特化したものですが、あらゆる地域の歴史分析や実証分析に応用可能です。「はじめに」にある「安心しましょう、なんとかなります」という謳い文句のとおり、本書を読めば論文・レポート執筆のハードルが格段に下がります。



【電子ブック】

法を学ぶ人のための文章作法 = Writing strategies for those studying law / 井田良, 佐渡島紗織, 山野目章夫著
第2版. 東京 : 有斐閣, 2019.12 【3200:516】

本書では、筆記試験における答案作成や課題レポートの作成を念頭に、求められる文章のあるべき姿や、そこに至るための道のりが詳細に説明される。Part I は初学者にとってはやや難解な印象を受けるかもしれないが、Part II は日常的な内容に置き換えて文章の書き方が説明されるため親しみやすい。Part III では、例題を用いて実際の書き方を解説しており、よくある間違いについても言及される。全体を通じて、学生の書いた文章を長年読んできた著者の経験から、陥りやすい躓きが多く示されており、気を付けるべき点を教えてくれる1冊である。



【電子ブック】

特集2：レポートを書いてみよう『法学教室』6月号, No.465号, 2019年, p.43-60.【ZM:185】

この特集では、法学部でのレポートの書き方を解説している。

「判例研究型」と「テーマ研究型」に分けて、レポート課題例や、レポート文案を示しながら具体的に解説されているため、実際にレポート課題に取り組む際に参考にしやすい。また、何を調べて、どう構成するかといった内容面についても、脚注や引用の記載方法などの形式面についても一通りの解説がされている。電子書籍としてお手頃に配信されているので、手に取りやすいのも魅力である。

☀『法学教室』は電子ジャーナルでも閲覧できます。(Westlaw Japan)

「法学部生がレポートを書く」 「判例研究型レポートを書く」 「テーマ研究型レポートを書く」



法学研究科

柳 武史 先生

リーガル・リサーチ / いしかわまりこ, 藤井康子, 村井のり子著
東京：日本評論社, 2016.4【3200:490】

データベースを含め、法学の研究手法に特化して丁寧に解説した図書です。



リーガル・リサーチ&レポート = Legal research & report / 田高寛貴, 原田昌和, 秋山靖浩著
東京：有斐閣, 2019.12【3200:513】

ゼミでの発表準備など、法学部の学びの基礎を解説した図書です。



【電子ブック】

法を学ぶ人のための文章作法 = Writing strategies for those studying law / 井田良, 佐渡島
紗織, 山野目章夫著
東京：有斐閣, 2019.12【3200:516】

法学の特性にあわせた文章の書き方を解説した図書です。



【電子ブック】

社会学研究科

佐藤 文香 先生

知的複眼思考法 / 苅谷剛彦著
東京：講談社, 1996.9【1400:723】

今や古典となった名著で、第1章「創造的読書で思考力を鍛える」は必ずや大学生活に役立ちます！



レポート・論文の書き方入門 / 河野哲也著
第3版. - 東京：慶應義塾大学出版会, 2002.12【8100:542】

学部生から院生まで汎用性のあるテキストです。批判的読解が苦手な方は第2章「テキスト批評という練習法」を実践してみましょう。



【電子ブック(第4版)】

アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門 / 佐藤望編著；湯川武, 横山千晶, 近藤明彦著
初版. - 東京：慶應義塾大学出版会, 2006.10【0020:101】

学部生には、第4章3「クリティカル・リーディング（批判的読解）とその練習」を。第6章4「文章（レポート、レビュー、論文など）をまとめる」も役立つはずです。



【電子ブック(第3版)】

演習がはじまった3年生～大学院生には以下もお勧めします。

大学で学ぶ議論の技法 / T・W・クルーシアス, C・E・チャンネル著 ; 杉野俊子, 中西千春, 河野哲也訳
東京 : 慶應義塾大学出版会, 2004.9 【8000:499】

社会科学系のための「優秀論文」作成術 : プロの学術論文から卒論まで / 川崎剛著
東京 : 勁草書房, 2010.4 【8100:1009】



【電子ブック】

評価される博士・修士・卒業論文の書き方・考え方 / 新堀聰著
東京 : 同文館出版, 2002.6 【8100:522】

レポート・論文の書き方上級 / 櫻井雅夫著
東京 : 慶應義塾大学出版会, 1998.11 【8100:371】

これから研究を書くひとのためのガイドブック : ライティングの挑戦15週間 / 佐渡島紗織, 吉野亜矢子著
東京 : ひつじ書房, 2008.5 【8100:924】

元言語社会研究科
三原 芳秋 先生

Purdue University. "Purdue Online Writing Lab" . <https://owl.purdue.edu/owl/>

包括的かつ使いやすい。オンラインなので同時に何人でもアクセスできるし、画面共有などもし
やすい。もちろん無料で、アップデートもなされている。



言語社会研究科
小泉 順也 先生

ミュージアム・ライブラリとミュージアム・アーカイブズ / 水谷長志編著
博物館情報学シリーズ ; 8. - 東京 : 樹村房, 2023.4 【0600:187:8】

国立新美術館や東京都現代美術館など、各地の美術館や博物館に図書館（ライブラリ）が整備
されています。展覧会カタログにはISBNの付いていないものも多く、大半は書店を通して入手
できません。そのような資料を閲覧したい時などに本書をご覧ください。



元ソーシャル・データサイエンス研究科
勝又 裕斗 先生

迷走しない! 英語論文の書き方 : 秘密は「構造」作りであり / ヴァランヤ・チョーベ著 ; 布
施雄士訳
東京 : 講談社, 2022.1 【8300:625】

英語論文に限らず日本語論文やレポート執筆にも有用で、読者にとって分かりやすい流れで情
報を提供する方法を解説しています。この基本が身につけば、格段に理解しやすい文章が書け
るようになるでしょう。



政治学と因果推論 : 比較から見える政治と社会 / 松林哲也著
東京 : 岩波書店, 2021.11 【3110:1554】

第九章で因果推論を用いた研究のはじめ方から論文の構成についてまで解説しており、コンパクトながら非常
に有用です。

論文やレポートの構成のルールは、私たちの学術コミュニティが長い年月の中で互いの素晴らしいアイディア
や分析結果をより正確により効率的に理解できるように発展させてきたものです。その基本を理解することで、
自分が書き手の場合だけではなく、読み手となるときにも大いに役立つことでしょう。